

事業所理念	子どもたちが過ごす環境を大切に、ひとりひとりの特性や気持ちに寄り添いながら、様々な経験を通してしなやかな心を育みます。		
支援方針	特性・障害理解と適切な環境整備のもと、『できた!』の喜びを自信につなげ、楽しい時間を過ごしながらか日常生活の自立を目指します。		
営業時間	9:00~18:00	送迎実施の有無	事業所から学校・保育園へのお迎えは有
支援内容			
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・体調や表情、行動を見守りながら、心身ともに元気に健康的な生活が過ごせているか確認し、支援します。 ・自分で支度をし、体調の悪い時は自分で伝えられるように支援します。 ・自分で考えて、選択できる力を育みます。 	
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・体を動かすことの楽しさを知り、体力・筋力・持久力・バランス力等を養います。 ・折り紙、ハサミ、ブロック、粘土などで指先の動きをコントロールする力を育みます。 ・感覚統合の観点から感覚の特性を評価し、過敏・鈍麻へ対応するとともに、感覚の発達を促すトレーニングを行います。 	
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・タイムテーブルの確認による時間の意識や経過を感じられるように支援します。 ・小集団での楽しい遊びや関わりの中で、自分の気持ちを知り前向きな行動になれるように支援します。 ・季節の変化への興味などの感性を育てます。 	
	言語・コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・言葉や絵カードなどを用いて、相手に自分の気持ちを伝える練習をします。 ・少人数の関わりの中で、相手の意図を理解したり自分の考えを伝えたりするなど、言語を受容し表出できるよう支援します。 	
	人間関係・社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもとの信頼感を育み、感情や不安に寄り添い、周囲の人との安定した関係を継続するための支援を行います。 ・役割分担をして協力したり、勝負したりする経験を重ねます。 ・集団に参加するための手順やルールを理解を促します。 	
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所で気になることがあれば保護者に報告し、聴き取りを行います。 ・子どもの発達上の課題についての気づきを促し、家庭と連携してその後の支援に生かします。 ・関係者・関係機関との連携による支援体制を構築していきます。 		
移行支援	<ul style="list-style-type: none"> ・進級や進学に向けての情報提供や支援を行います。 ・具体的な移行を想定した子どもの発達の評価を行い、保護者の意向確認や状況共有を行います。 ・学校・他事業所との連携をはかり、支援体制を構築します。 		
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> ・学校や福祉サービス等と連絡を取り、情報共有します。 		
職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・年に2回以上の外部研修を受講し、こどもの特性に応じた対応など、職員の資質向上に努めていきます。 ・日々の振り返りを大切にし、内部研修や勉強会を実施します。 		
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもまつり（年2回） ・夏のお楽しみ会 ・芋掘り遠足 ・クリスマス会 （行事によっては地域の子どもも一緒に参加します） 		